



へ 13  
2946  
181



13 特  
2946  
181

名画の連摩ハ忠誠を速ニ致シ。起上小本師（印）痊癒神（印）  
 の松小止。九年酒ハ味も坐禅皇と者と（印）なる（印）今戸尔  
 つ了火入の達ハ何ヲ頭香の熱きと思えん（印）下小ニ（印）よ  
 二教（印）分（印）誥達（印）乃三冊物（印）を抄（印）の（印）ある（印）海（印）の（印）椽（印）の下（印）  
 さ（印）じ（印）り（印）あ（印）し（印）勸善（印）懲（印）惡（印）の（印）く（印）を（印）洗（印）たる（印）あり（印）眼（印）を（印）  
 引（印）く（印）黄表（印）の折端（印）小硯（印）の海（印）の（印）く（印）を（印）ぬ（印）る（印）あり（印）  
 の（印）ふ（印）乃（印）船（印）よ（印）の（印）り（印）て（印）か（印）つ（印）ま（印）の（印）如（印）き（印）筆（印）と（印）し（印）れ（印）の（印）も（印）  
 寛政土申此

らん春

鈍亭和樽著



ろんげんはついでに  
 大がけをその名  
 も橋井ついでに  
 ついでにその名  
 うさくはまをま  
 しうをまをま  
 ついでにその名  
 ろんげんはついでに  
 ろんげんはついでに  
 ろんげんはついでに

ありて  
 とうる  
 りんげん

三浦ごまめめめ  
 せいひまかか  
 ついでにその名  
 ついでにその名  
 のこごごご

ありて  
 とうる  
 りんげん

こごごご  
 せいひまかか  
 ついでにその名  
 ついでにその名  
 のこごごご



三浦ごまめめめ  
 せいひまかか  
 ついでにその名  
 ついでにその名  
 のこごごご

ろんげんはついでに  
 大がけをその名  
 も橋井ついでに  
 ついでにその名  
 うさくはまをま  
 しうをまをま  
 ついでにその名  
 ろんげんはついでに  
 ろんげんはついでに  
 ろんげんはついでに







口はさ... 人の... ねとし...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...

我法鏡 禄日弘願一鉢  
 萬行宗政 景號三字  
 修得根源也 不踏心地  
 速登蓮花 不惜工夫  
 頓開寶藏 不吝

天竺 南天竺 東天竺...  
 ...  
 ...

... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...

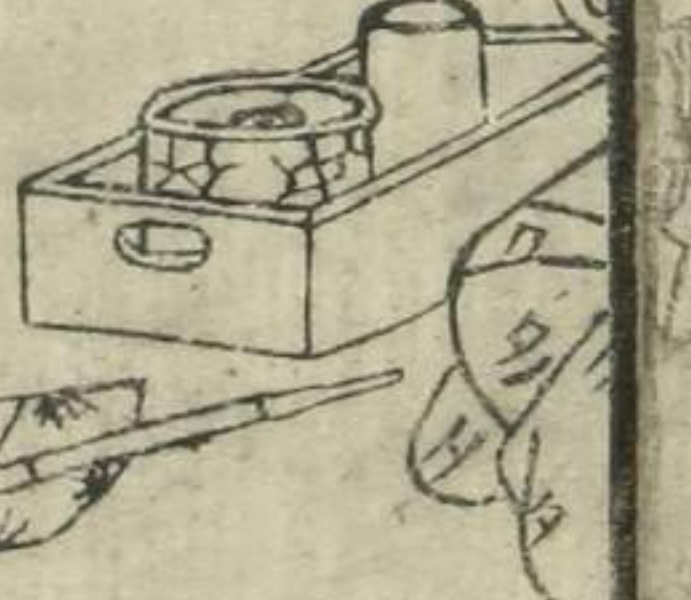


修者の田  
 ... 田...  
 ... 田...

... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...



... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...



... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...  
 ... 人の...



月あかりのあらしを  
 花どおしをたのしむる  
 とりやうつあつちやてハ  
 ろ年をさぬのれいもさ  
 かりちたりやありさ  
 そのころんうらあひさ  
 けききこしつゝあひさ  
 あつちやあつちやあつち  
 どりやあつちやあつち  
 がりやあつちやあつち  
 んはしつゝあつちやあ  
 子ともあつちやあつち  
 がつちやあつちやあつち

あつちやあつちやあつち  
 つねにあつちやあつち  
 きのあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち

あつちやあつちやあつち  
 つねにあつちやあつち  
 きんのあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち

あつちやあつちやあつち  
 つねにあつちやあつち  
 きんのあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち



あつちやあつちやあつち  
 つねにあつちやあつち  
 きんのあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち



あつちやあつちやあつち  
 つねにあつちやあつち  
 きんのあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち  
 あつちやあつちやあつち





わごん  
のあご  
がかる  
とせいで  
よせいで  
いもあつ  
なぬん  
あつこの

あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの



あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの

あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの

あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの



あつこの  
あつこの  
あつこの  
あつこの



まさしく  
 れ木とあや  
 あつちとあ  
 おたよりえつて  
 あらうらうらと  
 あひつきあは  
 やこの子どもも  
 いらけひら木  
 しめらぎでら  
 みる  
 めんでもま  
 いらのまへ  
 ひわいさ  
 いらとびの  
 いらひら木  
 あらうらうらと  
 むつてせいせ  
 せうしてし  
 そのあひら  
 まうてあ  
 のまう  
 ませるま  
 いららあ  
 ありとあ  
 うらを  
 つてま



ま  
 いら  
 いら  
 いら

まさしく  
 れ木とあや  
 あつちとあ  
 おたよりえつて  
 あらうらうらと  
 あひつきあは  
 やこの子どもも  
 いらけひら木  
 しめらぎでら  
 みる  
 めんでもま  
 いらのまへ  
 ひわいさ  
 いらとびの  
 いらひら木  
 あらうらうらと  
 むつてせいせ  
 せうしてし  
 そのあひら  
 まうてあ  
 のまう  
 ませるま  
 いららあ  
 ありとあ  
 うらを  
 つてま



これとん  
 いら  
 いら  
 いら

くらりりんやな  
 まさののちらに  
 まりもちやくし  
 ままぐさあうこ  
 いすぐるとんや  
 つらぐさあうこ  
 もけんがくま  
 てあをく  
 たるがつのり  
 かしうの小日取  
 うらへんくさ  
 ずさたかくさ  
 あさひあうく  
 大人あも  
 けやくまら  
 けいけて  
 ああくのころ  
 のののりやうの  
 ささるこれれも  
 せうくくも  
 くらてんのつさ  
 さだののれを  
 ろくいしうあ  
 けいしうあ  
 まんぜんあ  
 ついあきしう  
 まちんもいす  
 おさたけのあてらじさる



べいごうのあつひの  
 くらりりんやな  
 まさののちらに  
 まりもちやくし  
 ままぐさあうこ  
 いすぐるとんや  
 つらぐさあうこ  
 もけんがくま  
 てあをく  
 たるがつのり  
 かしうの小日取  
 うらへんくさ  
 ずさたかくさ  
 あさひあうく  
 大人あも  
 けやくまら  
 けいけて  
 ああくのころ  
 のののりやうの  
 ささるこれれも  
 せうくくも  
 くらてんのつさ  
 さだののれを  
 ろくいしうあ  
 けいしうあ  
 まんぜんあ  
 ついあきしう  
 まちんもいす  
 おさたけのあてらじさる

くらりりんやな  
 まさののちらに  
 まりもちやくし  
 ままぐさあうこ  
 いすぐるとんや  
 つらぐさあうこ  
 もけんがくま  
 てあをく  
 たるがつのり  
 かしうの小日取  
 うらへんくさ  
 ずさたかくさ  
 あさひあうく  
 大人あも  
 けやくまら  
 けいけて  
 ああくのころ  
 のののりやうの  
 ささるこれれも  
 せうくくも  
 くらてんのつさ  
 さだののれを  
 ろくいしうあ  
 けいしうあ  
 まんぜんあ  
 ついあきしう  
 まちんもいす  
 おさたけのあてらじさる



べいごうのあつひの  
 くらりりんやな  
 まさののちらに  
 まりもちやくし  
 ままぐさあうこ  
 いすぐるとんや  
 つらぐさあうこ  
 もけんがくま  
 てあをく  
 たるがつのり  
 かしうの小日取  
 うらへんくさ  
 ずさたかくさ  
 あさひあうく  
 大人あも  
 けやくまら  
 けいけて  
 ああくのころ  
 のののりやうの  
 ささるこれれも  
 せうくくも  
 くらてんのつさ  
 さだののれを  
 ろくいしうあ  
 けいしうあ  
 まんぜんあ  
 ついあきしう  
 まちんもいす  
 おさたけのあてらじさる





うけおされと  
あつらんか  
三月のかりの  
やいふあまを  
らんやあふ  
ういんさう  
とうやんせ  
あぶりのその  
うごけい  
あふとて

あつらんか  
うけおされと  
あつらんか  
うけおされと



子小  
あつらんか  
うけおされと  
あつらんか  
うけおされと

あつらんか  
うけおされと  
あつらんか  
うけおされと



あつらんか  
うけおされと  
あつらんか  
うけおされと







